

10月の中小企業月次景況調査

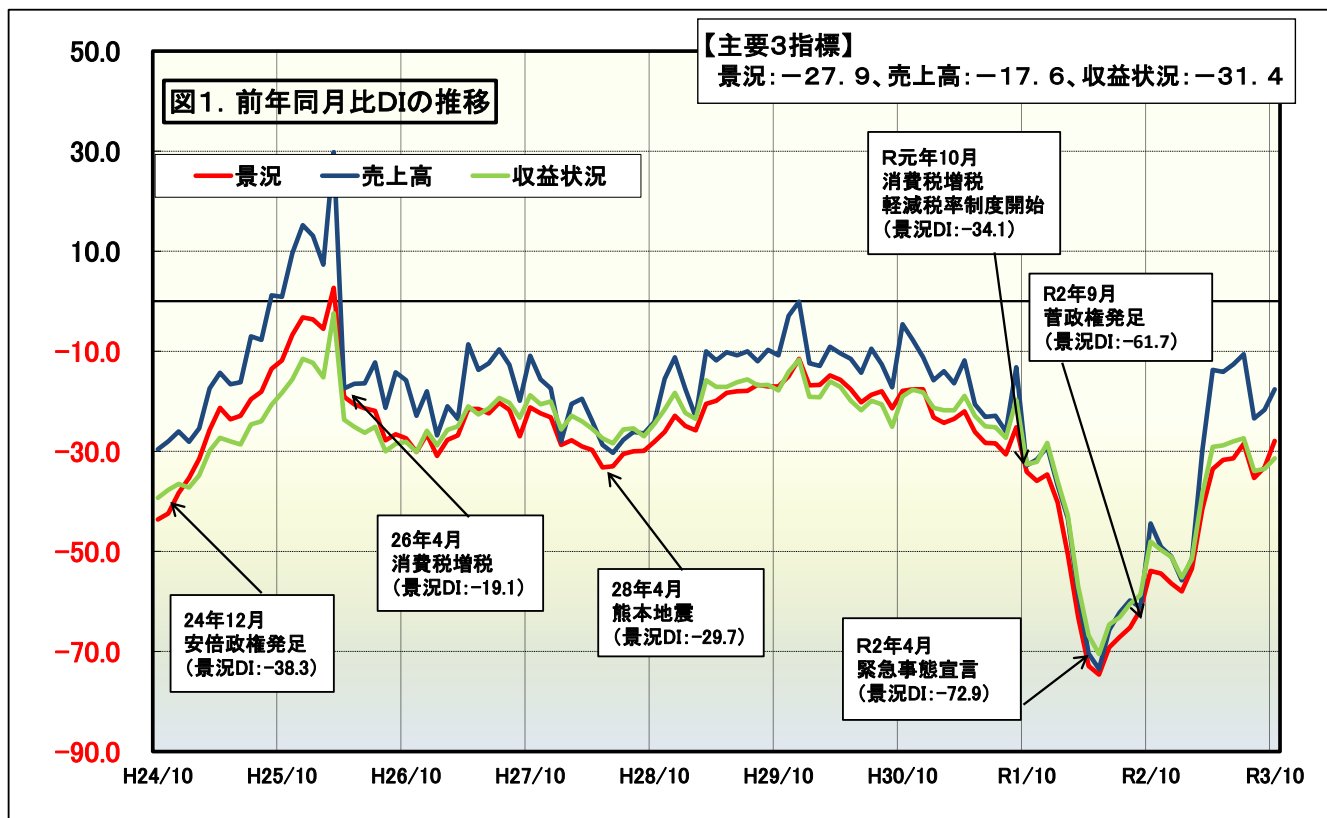
〔令和3年10月末現在〕

全国中小企業団体中央会
National Federation of Small Business Associations

令和3年11月25日発表

◎10月のDIは改善するも、依然厳しさを続く。

- 緊急事態宣言等の解除を受け、小売業、サービス業等の非製造業を中心に景況感は改善が見られた。一方、半導体・電子部品、自動車関連等の製造業は、部品不足や原材料価格高騰が収まらず、依然厳しさが続いている。
- ワクチン接種進展により感染者数が減少しているものの、多くの事業者が今後の景況感に慎重な見方を示している。新型コロナウイルスによる経済活動への影響は長期化の様相が続いており、資金繰りや雇用の面で悪影響が続いている。
- 原油価格の急激な上昇や第六波の懸念等、先行きを不安視する声が引き続き多いなか、今後の国の経済対策や人流の回復の本格化に期待を寄せる声も寄せられている。



※DIとは、Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、好転 (増加・上昇) したとする割合から、悪化 (減少・低下) したとする割合を差し引いた値です。

本調査は、都道府県中央会に設置されている情報連絡員〔中小企業の組合 (協同組合、商工組合等) の役職員約2,600名に委嘱〕による調査結果です。
調査の対象は、情報連絡員が所属する組合の組合員の全体的な景況 (前年同月比) です。

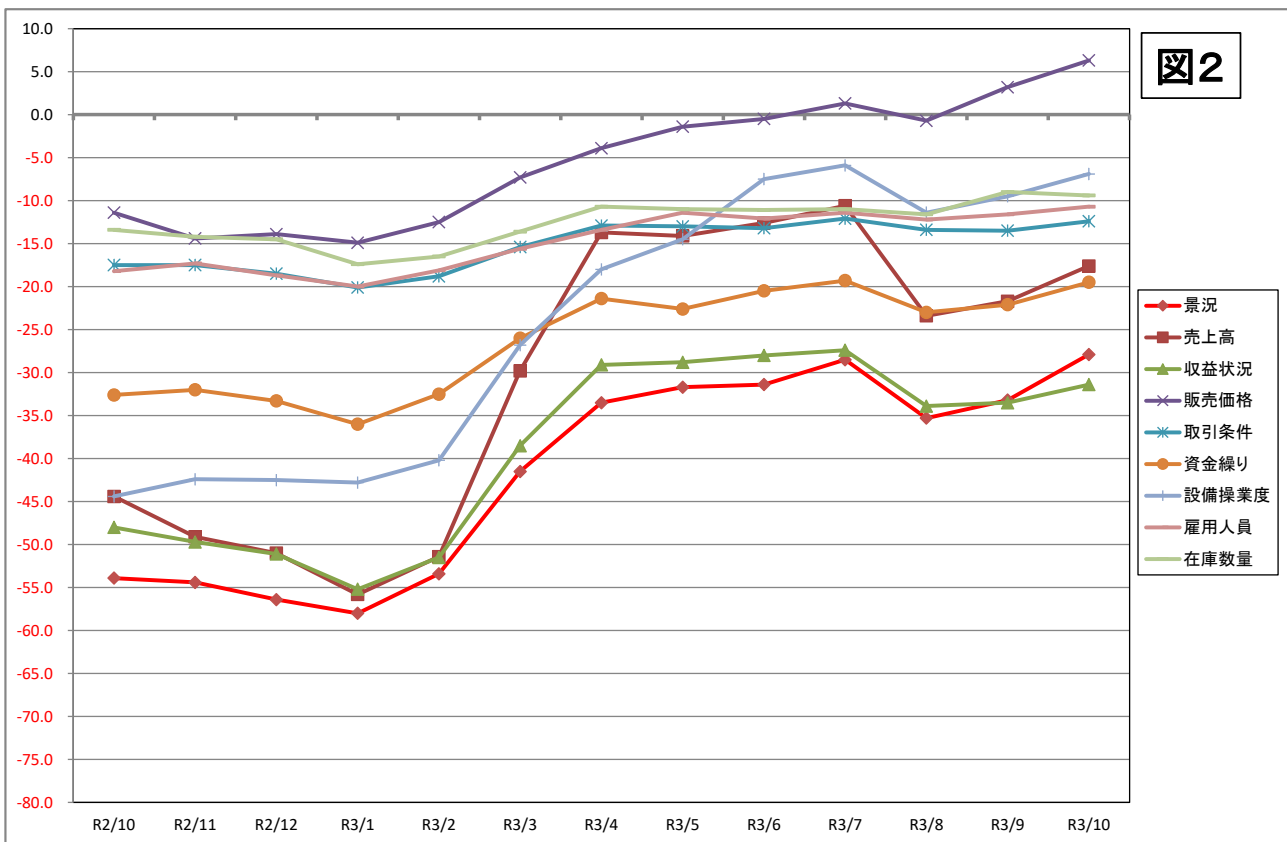
(本発表資料のお問い合わせ先)
全国中小企業団体中央会
担当：政策推進部
TEL 03-3523-4902
<https://www.chuokai.or.jp>

10月の調査結果のD I 概況

【指標D Iの動向とポイント】

1. 10月のD Iは、多くの指標が前年同月比上昇した。主要3指標は、景況が5.3ポイント上昇、売上高が4.1ポイント上昇、収益状況が2.1ポイント上昇した。
2. 主要3指標以外では、半導体不足や海外サプライチェーンの混乱による部品供給の停滞による生産活動の停滞等により、在庫数量のD Iが前月比0.4ポイント低下となった。
3. 緊急事態宣言等の全面解除の影響で、特に飲食や旅行、宿泊等の対面型サービスを提供する事業者を中心に、景気回復への期待の声が数多く報告された。

全指標の前年同月比D Iの推移（直近1年間）



	R2 10月	11月	12月	R3 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	前月比
景況	-53.9	-54.4	-56.4	-58.0	-53.4	-41.5	-33.5	-31.7	-31.4	-28.5	-35.3	-33.2	-27.9	5.3
売上高	-44.4	-49.1	-51.0	-55.8	-51.4	-29.8	-13.7	-14.1	-12.6	-10.6	-23.4	-21.7	-17.6	4.1
収益状況	-48.0	-49.7	-51.1	-55.2	-51.5	-38.5	-29.1	-28.8	-28.0	-27.4	-33.9	-33.5	-31.4	2.1
販売価格	-11.4	-14.4	-13.9	-14.9	-12.5	-7.3	-3.9	-1.4	-0.5	1.3	-0.7	3.2	6.3	3.1
取引条件	-17.5	-17.5	-18.5	-20.1	-18.8	-15.4	-12.9	-13.0	-13.2	-12.1	-13.4	-13.5	-12.4	1.1
資金繰り	-32.6	-32.0	-33.3	-36.0	-32.5	-26.0	-21.4	-22.6	-20.5	-19.3	-23.0	-22.1	-19.5	2.6
設備操業度	-44.4	-42.4	-42.5	-42.8	-40.2	-26.8	-18.0	-14.5	-7.5	-5.9	-11.4	-9.5	-6.9	2.6
雇用人員	-18.2	-17.3	-18.7	-20.0	-18.1	-15.6	-13.4	-11.4	-12.1	-11.4	-12.2	-11.6	-10.7	0.9
在庫数量	-13.4	-14.2	-14.5	-17.4	-16.5	-13.6	-10.7	-11.0	-11.1	-11.0	-11.6	-9.0	-9.4	-0.4

【情報連絡員報告から総括する景況調査のPOINT】

1. 緊急事態宣言、まん延防止重点措置が全面解除となったことで、景況感が上向いたという声もある一方、依然として厳しい状況は続いており本格的回復には至っていないとの声も多く寄せられた。
2. 原材料価格高騰による収益圧迫、非製造業における販売価格への転嫁困難、建設業や製造業における外国人労働者等の人手不足、コロナ禍や後継者不在による廃業等に関する報告も引き続き数多く報告されている。
3. これまでのコロナ禍を契機としたニューノーマルに向けた前向きな取り組みに加え、インボイスに関する事業者の要望も寄せられるようになった。

《主な報告内容》

◇長引くコロナ禍による経営への影響等

- ・フリーランスの軽自動車運送業者が増加傾向にある。また、小さな会社が地方公共団体の入札等に参加している現状もある。ダンピングにはならないまでも、価格競争で結果的に軽自動車運送事業者全体の不利益にならないか憂慮している。（北海道／一般貨物自動車運送業）
- ・先月までの厳しい状況は継続しており、仕事がない状況での安値受注が引き続き発生している。また、今後も材料等の値上がりが想定され、年末・年度末にかけて廃業や組合脱退が増える懸念がある。（秋田県／印刷業）
- ・アルミ、ステンレス、銅などの鋼材価格が値上がりしているが製品価格に転嫁できず、売り上げが増加しても収益は悪化している。（山梨県／電気機械器具製造業）
- ・労働者の確保が困難で、廃業に追い込まれているケースが出てきている。外国人実習生も目処が立っていない状況にある。（愛知県／擦糸製造業）
- ・外国人労働者・技能実習生は少しずつ減少している。帰国を希望する実習生が多く、帰国時期が迫るたびに高騰した航空券代に頭を悩ませている。（愛媛県／造船業）

◇コロナ禍における、ニューノーマル・業態変換（事業再構築）等の取り組み

- ・組合員は独自の工夫で自店のアピールをして、お客様に役立つ販促をしている。具体的には、HP・SNS・ブログ等を用いている。お客様と繋がるためのツールとして大切であり、今後更に充実化させたい。組合員を集め、講習会等を実施して展開させていきたい。（茨城県／家電小売業）
- ・業界全体でSDGsへの取り組みが検討されている。メーカーとしての課題は多いが、小売業界として協調すべき点を検討している。（東京都／文具小売業）
- ・年末にかけ仕事が少しずつ動き始めているが、以前ほどの仕事量には遠く及ばない。アフターコロナに向けて組合員各社の戦略を発表しあう場を設け、情報共有を進めていきたい。（愛知県／印刷業）
- ・インショップではデベロッパーの企画等客足が増え売上が増加している。組合では組合員に全国化粧品小売協同組合の「粧サポ」というLINEの登録を依頼している。現在県の店舗の登録数は30%弱だが、今後70%を目標を目指している。（山口県／化粧品小売業）
- ・一般向けEC関連や海外市場を意識した商品開発が進められるよう、組合としても石膏型の切削等で協力して取り組んでいきたい。（佐賀県／製陶業）

◇インボイスにかかる事業者の要望

- ・インボイス発行のための事前登録申請が始まっているが、共同広告・共同配車をしている当事業組合の場合、組合員へ再委託した仕事に対する運賃の支払いについて、インボイス制度登録をしている組合員、免税事業者のままである組合員に対する手数料に差をつける等の具体策についての研修を望む。（北海道／運送業）
- ・消費税のインボイス制度の見直し又は延期を検討して欲しい。コロナ禍により体力を消耗している中、追い打ちをかけるような制度の実施は慎重に再考されるべき。特に免税事業者の体力は疲弊している。（東京都／豆腐製造業）

後述の「Pick up!」ならびに「情報連絡員からの報告（要旨）」等も参照。

1. 景況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 33.2	▲ 27.9	5.3	上昇	↗
製造業	▲ 26.3	▲ 22.6	3.7	上昇	↗
非製造業	▲ 38.5	▲ 32.0	6.5	上昇	↗
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	食料品、紙・紙加工品、商店街			
	5～10ポイント	木材・木製品、印刷、輸送機器、その他の製造業、小売業、サービス業			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	電気機器			
	5～10ポイント	運輸業			

表2. 業種別【景況】DIの推移（前年同月比）

業種名	2/10	2/11	2/12	3/1	3/2	3/3	3/4	3/5	3/6	3/7	3/8	3/9	3/10	前月比
全体	-53.9	-54.4	-56.4	-58.0	-53.4	-41.5	-33.5	-31.7	-31.4	-28.5	-35.3	-33.2	-27.9	5.3
製造業	-60.8	-59.4	-60.8	-60.9	-54.7	-41.4	-32.8	-27.9	-23.8	-20.8	-28.1	-26.3	-22.6	3.7
食料品	-53.1	-51.5	-55.8	-62.7	-62.0	-39.5	-35.5	-41.0	-40.6	-42.2	-56.9	-47.7	-36.5	11.2
繊維工業	-79.8	-80.3	-84.7	-80.6	-74.4	-69.2	-67.8	-63.0	-55.7	-51.4	-53.0	-49.6	-46.6	3.0
木材・木製品	-64.5	-61.0	-59.5	-58.4	-46.9	-39.9	-23.9	-15.0	-17.4	-9.0	-7.2	-1.8	4.4	6.2
紙・紙加工品	-47.8	-75.0	-72.7	-79.1	-66.6	-60.9	-32.0	-37.5	-27.3	-43.5	-40.0	-32.0	-21.8	10.2
印刷	-89.8	-96.7	-93.5	-91.9	-98.4	-90.0	-75.0	-54.9	-46.7	-42.6	-53.2	-54.9	-48.4	6.5
化学・ゴム	-57.1	-58.7	-51.7	-51.8	-51.7	-41.4	-18.5	-16.7	-13.3	7.4	-21.4	-35.8	-32.2	3.6
窯業・土石製品	-39.0	-37.2	-39.3	-43.4	-39.8	-28.6	-27.8	-37.5	-33.6	-35.1	-40.6	-31.8	-35.6	-3.8
鉄鋼・金属	-68.0	-63.8	-62.3	-52.5	-45.2	-29.8	-17.0	1.5	5.1	11.1	9.6	-0.8	1.5	2.3
一般機器	-61.9	-53.2	-60.5	-53.2	-40.3	-23.7	-8.4	0.9	11.2	17.5	14.7	9.2	5.4	-3.8
電気機器	-42.9	-37.0	-55.6	-55.6	-25.9	-7.4	-6.9	11.5	7.7	12.0	-11.6	-3.8	-19.3	-15.5
輸送機器	-52.6	-58.5	-52.4	-51.1	-38.1	-31.7	-25.7	-15.9	-16.3	-15.0	-30.2	-42.8	-34.9	7.9
その他の製造業	-58.0	-58.8	-53.0	-71.2	-66.6	-52.0	-44.0	-41.1	-29.4	-27.5	-35.3	-27.5	-17.6	9.9
非製造業	-48.6	-50.5	-52.9	-55.7	-52.5	-41.5	-34.0	-34.5	-37.1	-34.2	-40.8	-38.5	-32.0	6.5
卸売業	-58.9	-68.1	-62.9	-68.5	-57.7	-50.0	-34.6	-32.3	-36.9	-35.3	-42.2	-30.7	-27.3	3.4
小売業	-45.9	-46.7	-48.7	-51.1	-51.5	-38.5	-32.8	-35.3	-42.5	-35.4	-46.5	-49.0	-42.5	6.5
商店街	-61.3	-69.8	-73.8	-78.2	-75.5	-58.5	-50.6	-55.5	-53.6	-56.6	-69.8	-68.7	-42.6	26.1
サービス業	-44.3	-45.0	-54.1	-54.1	-49.0	-38.3	-28.4	-29.5	-32.8	-30.3	-41.3	-37.3	-28.9	8.4
建設業	-30.0	-26.6	-28.3	-30.9	-30.1	-24.5	-30.9	-29.5	-26.4	-21.7	-17.1	-15.0	-13.3	1.7
運輸業	-65.6	-69.3	-69.2	-72.1	-68.5	-53.1	-33.8	-34.8	-37.4	-39.1	-37.4	-37.7	-43.1	-5.4
その他の非製造業	-28.6	-28.5	-32.1	-44.8	-46.4	-38.0	-32.2	-18.5	-14.3	-10.3	-17.8	-14.3	-17.3	-3.0

Pick up!

「商店街」：緊急事態宣言等の全面解除により、景況DIは▲42.6と前月比26.1ポイント改善。
「電気機器」：自動車産業を始めとする半導体等の部品不足と原材料価格高騰の影響等により、景況DIは▲19.3と前月比15.5ポイント低下。

2. 売上高

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 21.7	▲ 17.6	4.1	上昇	↗
製造業	▲ 10.9	▲ 10.8	0.1	上昇	↗
非製造業	▲ 29.7	▲ 22.8	6.9	上昇	↗
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	食料品、その他の製造業、商店街			
	5～10ポイント	小売業、運輸業、その他の非製造業			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	紙・紙加工品、化学・ゴム、窯業・土石製品、電気機器			
	5～10ポイント	卸売業			

表3. 業種別【売上高】DIの推移（前年同月比）

業種名	2/10	2/11	2/12	3/1	3/2	3/3	3/4	3/5	3/6	3/7	3/8	3/9	3/10	前月比
全体	-44.4	-49.1	-51.0	-55.8	-51.4	-29.8	-13.7	-14.1	-12.6	-10.6	-23.4	-21.7	-17.6	4.1
製造業	-52.0	-54.4	-52.9	-58.4	-52.1	-29.8	-17.4	-12.3	-4.1	-2.6	-12.9	-10.9	-10.8	0.1
食料品	-46.3	-48.0	-51.8	-62.7	-59.0	-32.2	-14.0	-17.5	-21.3	-25.5	-51.0	-43.1	-32.5	10.6
繊維工業	-75.4	-79.5	-81.4	-78.9	-78.6	-61.6	-57.7	-46.5	-39.0	-31.9	-30.8	-34.0	-33.6	0.4
木材・木製品	-47.6	-54.9	-56.0	-52.2	-40.0	-16.8	2.6	4.4	19.1	23.2	21.5	27.0	31.0	4.0
紙・紙加工品	-60.9	-70.9	-54.5	-87.5	-54.2	-43.5	-12.0	-25.0	-9.1	-4.4	-8.0	8.0	-13.1	-21.1
印刷	-91.5	-95.1	-87.1	-91.9	-90.2	-71.7	-50.0	-40.3	-19.3	-16.4	-33.8	-19.3	-14.5	4.8
化学・ゴム	-64.3	-34.5	-27.6	-27.6	-38.0	-6.9	0.0	-3.4	-10.0	18.5	-7.1	-17.8	-32.2	-14.4
窯業・土石製品	-19.8	-32.8	-29.6	-46.4	-41.2	-12.0	-17.5	-18.7	-14.1	-18.0	-39.9	-23.5	-34.1	-10.6
鉄鋼・金属	-62.6	-56.6	-53.6	-56.9	-55.4	-29.0	-9.5	4.4	16.7	22.7	25.2	14.8	11.2	-3.6
一般機器	-58.4	-55.9	-55.0	-49.6	-33.0	-12.8	6.5	14.0	31.8	30.3	25.7	25.0	25.4	0.4
電気機器	-28.6	-40.8	-29.7	-11.1	-7.4	14.8	13.8	19.2	19.3	40.0	19.3	7.7	-15.4	-23.1
輸送機器	-7.9	-22.0	-26.2	-34.9	-31.0	-21.9	-17.9	-6.8	-2.3	2.5	0.0	-26.2	-30.2	-4.0
その他の製造業	-54.0	-60.8	-54.9	-71.1	-56.9	-50.0	-44.0	-35.3	-25.5	-27.4	-19.7	-31.4	-15.7	15.7
非製造業	-38.4	-45.0	-49.6	-53.6	-50.9	-29.9	-10.8	-15.6	-19.0	-16.5	-31.4	-29.7	-22.8	6.9
卸売業	-46.4	-58.6	-64.8	-63.8	-53.3	-34.6	-7.8	-14.9	-15.2	-14.4	-30.6	-12.7	-18.5	-5.8
小売業	-26.2	-38.8	-38.8	-43.1	-49.4	-20.6	-6.0	-18.6	-28.5	-20.2	-41.9	-39.6	-31.9	7.7
商店街	-52.7	-66.1	-74.4	-79.4	-77.3	-45.7	-19.7	-38.4	-34.7	-42.2	-62.9	-62.5	-32.1	30.4
サービス業	-37.7	-40.3	-51.9	-53.1	-49.3	-24.8	0.0	1.4	-11.3	-11.0	-24.2	-31.0	-26.8	4.2
建設業	-24.4	-22.8	-22.5	-35.8	-27.2	-22.4	-28.4	-26.2	-19.0	-14.9	-15.9	-16.3	-11.7	4.6
運輸業	-68.8	-69.3	-69.2	-66.7	-65.3	-52.3	-7.0	5.3	-2.3	2.3	-18.3	-17.7	-11.5	6.2
その他の非製造業	-32.2	-21.4	-39.3	-58.7	-46.5	-24.2	-17.8	-29.6	0.0	0.0	-7.2	-7.2	0.0	7.2

Pick up!

「食料品」：緊急事態宣言等の全面解除に伴う消費の増加等により、売上高DIは▲32.5と前月比10.6ポイント改善。

「紙・紙加工品」：消費回復等のプラス要因はあるものの、自動車、電機関連の生産調整の影響等による段ボール需要の低下等により、売上高DIは▲13.1と前月比21.1ポイント低下。

3. 収益状況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 33.5	▲ 31.4	2.1	上昇	↗
製造業	▲ 27.2	▲ 26.9	0.3	上昇	↗
非製造業	▲ 38.2	▲ 34.9	3.3	上昇	↗
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	商店街			
	5~10ポイント	木材・木製品、その他の製造業、小売業			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	電気機器			
	5~10ポイント	化学・ゴム、輸送機器			

表4. 業種別【収益状況】DIの推移（前年同月比）

業種名	2/10	2/11	2/12	3/1	3/2	3/3	3/4	3/5	3/6	3/7	3/8	3/9	3/9	前月比
全体	-58.7	-48.0	-51.1	-55.2	-51.5	-38.5	-29.1	-28.8	-28.0	-27.4	-33.9	-33.5	-31.4	2.1
製造業	-63.8	-55.4	-52.9	-58.8	-52.3	-38.4	-30.8	-27.2	-22.7	-21.7	-26.9	-27.2	-26.9	0.3
食料品	-57.1	-51.6	-48.3	-59.3	-55.1	-38.5	-33.5	-33.0	-32.3	-44.3	-54.4	-47.7	-43.9	3.8
繊維工業	-81.9	-74.5	-81.4	-80.6	-77.8	-64.1	-64.4	-58.6	-53.1	-49.6	-52.1	-51.4	-52.6	-1.2
木材・木製品	-61.1	-51.4	-47.4	-56.2	-42.6	-33.7	-14.2	-7.1	-2.7	0.9	2.7	0.9	7.9	7.0
紙・紙加工品	-86.4	-69.6	-54.6	-75.0	-54.2	-39.2	-32.0	-41.7	-18.2	-17.4	-20.0	-28.0	-30.5	-2.5
印刷	-93.2	-88.1	-90.3	-91.9	-93.4	-73.3	-70.3	-51.6	-38.7	-32.8	-41.9	-38.7	-38.7	0.0
化学・ゴム	-71.5	-60.7	-41.4	-34.5	-34.5	-20.7	-22.2	-13.3	-13.4	7.4	-28.6	-35.7	-42.9	-7.2
窯業・土石製品	-33.9	-32.8	-29.6	-40.5	-32.3	-21.8	-17.5	-35.2	-31.2	-27.3	-40.6	-27.3	-25.9	1.4
鉄鋼・金属	-68.0	-61.0	-52.9	-58.4	-54.0	-34.1	-26.4	-13.2	-7.9	-5.9	3.0	-10.4	-10.5	-0.1
一般機器	-69.3	-55.8	-56.9	-52.3	-47.7	-31.9	-17.6	-6.6	6.5	3.7	7.3	-2.8	-6.4	-3.6
電気機器	-46.4	-32.1	-33.3	-37.0	-18.5	3.7	6.9	0.0	-11.5	4.0	-30.8	-19.2	-46.1	-26.9
輸送機器	-57.9	-34.2	-47.7	-39.5	-31.0	-41.4	-20.5	-18.1	-23.2	-17.5	-25.6	-40.5	-46.5	-6.0
その他の製造業	-54.0	-50.0	-47.1	-69.3	-58.8	-48.1	-38.0	-33.4	-37.3	-25.5	-25.5	-25.5	-15.7	9.8
非製造業	-54.8	-42.2	-49.7	-52.5	-50.9	-38.6	-27.9	-29.9	-31.9	-31.7	-39.2	-38.2	-34.9	3.3
卸売業	-62.3	-48.3	-61.0	-60.4	-51.5	-43.3	-24.9	-28.0	-23.2	-26.4	-33.5	-23.0	-25.4	-2.4
小売業	-57.3	-36.3	-43.9	-47.2	-52.1	-38.2	-32.0	-35.3	-40.9	-36.9	-47.1	-50.8	-43.1	7.7
商店街	-69.6	-58.7	-71.9	-74.4	-74.2	-53.0	-40.2	-51.8	-50.0	-53.5	-64.8	-66.8	-47.6	19.2
サービス業	-55.1	-39.2	-51.3	-53.1	-48.2	-32.7	-18.1	-16.5	-25.3	-22.8	-32.8	-30.9	-29.0	1.9
建設業	-29.5	-29.1	-26.3	-30.4	-30.6	-25.3	-25.1	-26.6	-25.6	-25.1	-25.5	-21.3	-23.8	-2.5
運輸業	-68.8	-59.2	-62.3	-68.2	-64.6	-53.1	-31.5	-27.3	-31.3	-34.4	-36.7	-41.6	-46.2	-4.6
その他の非製造業	-30.8	-35.7	-39.3	-41.4	-35.8	-27.6	-32.1	-25.9	-10.7	-20.7	-39.3	-35.8	-34.5	1.3

Pick up!

「その他の製造業」：個人消費の回復やネット販売の増加等により、収益状況DIは▲15.7と前月比9.8ポイント改善。

「化学・ゴム」：自動車の減産や原油価格高騰による収益への圧迫等により、収益状況DIは▲42.9と前月比7.2ポイント低下。

4. 資金繰り、販売価格、取引条件、設備操業度、雇用人員、在庫数量

(1) 資金繰り	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 22.1	▲ 19.5	2.6	上昇	↗
製造業	▲ 17.9	▲ 16.5	1.4	上昇	↗
非製造業	▲ 25.4	▲ 21.8	3.6	上昇	↗
(2) 販売価格	前月	当月	増減	傾向	
全体	3.2	6.3	3.1	上昇	↗
製造業	4.5	8.0	3.5	上昇	↗
非製造業	2.4	4.9	2.5	上昇	↗
(3) 取引条件	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 13.5	▲ 12.4	1.1	上昇	↗
製造業	▲ 9.2	▲ 8.9	0.3	上昇	↗
非製造業	▲ 16.8	▲ 14.9	1.9	上昇	↗
(4) 設備操業度	前月	当月	増減	傾向	
製造業	▲ 9.5	▲ 6.9	2.6	上昇	↗
(5) 雇用人員	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 11.6	▲ 10.7	0.9	上昇	↗
製造業	▲ 9.5	▲ 9.4	0.1	上昇	↗
非製造業	▲ 13.2	▲ 11.7	1.5	上昇	↗
(6) 在庫数量	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 9.0	▲ 9.4	▲ 0.4	悪化	↘
製造業	▲ 3.7	▲ 4.6	▲ 0.9	悪化	↘
非製造業	▲ 16.8	▲ 16.7	0.1	上昇	↗

Calendar 2021

～～ 国内外の主なトピックス（令和3年10月）～～

11月8日(月)	9月の景気動向指数：内閣府。景気的一致指数は3.8ポイント下落の87.5と3ヶ月連続の下降。景気の基調判断は「足踏みを示している」に下方修正。
11月9日(火)	10月の景気ウォッチャー調査：内閣府。現状判断指数は、前月比13.4ポイント高い55.5で、基調判断も「景気は緩やかに持ち直している」に上方修正。
11月9日(火)	上期(4-9月期)の国際収支速報：財務省。経常収支は米国・中国向け輸出の好調、第一次所得収支の増加で、前年同期比39.8%増の8兆120億円の黒字。
11月10日(水)	10月の工作機械受注額：日本機械工作工業会。速報値は前年同月比81.5%増の1,492億1,800万円で、12ヶ月連続の増加となった。
11月15日(月)	上期(4-9月期)の産業機械受注状況：日本産業機械工業会。受注総額は前年同期比7.2%増の2兆2687億円で、上期として3年ぶりに増加した。
11月19日(金)	10月の消費者物価指数：総務省。速報値は前年同月比0.1%増の99.9となった。9月も0.1%上昇しており、2ヶ月連続で前年同月を上回った。

表5. 主要指標の業種別 D I(前年同月比)

(令和3年10月末現在)

	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
全 体	-27.9	-17.6	-31.4	6.3	-12.4	-19.5	-6.9	-10.7	-9.4
製 造 業	-22.6	-10.8	-26.9	8.0	-8.9	-16.5	-6.9	-9.4	-4.6
非 製 造 業	-32.0	-22.8	-34.9	4.9	-14.9	-21.8		-11.7	-16.7

(製 造 業)

業 種 名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
食 料 品	-36.5	-32.5	-43.9	2.0	-12.3	-26.1	-19.7	-8.4	-1.9
織 維 工 業	-46.6	-33.6	-52.6	-13.8	-22.4	-33.6	-24.2	-21.6	-8.7
木 材・木 製 品	4.4	31.0	7.9	49.6	2.6	-8.0	19.5	-5.3	-17.7
紙・紙加工品	-21.8	-13.1	-30.5	-8.7	0.0	-17.4	-8.7	-8.7	-8.7
印 刷	-48.4	-14.5	-38.7	-9.7	-11.3	-25.8	-14.5	-19.4	-4.9
化 学・ゴ ム	-32.2	-32.2	-42.9	0.0	-17.9	-14.3	-14.2	-14.3	3.6
窯業・土石製品	-35.6	-34.1	-25.9	19.3	-5.9	-11.2	-22.3	-8.9	-1.4
鉄 鋼・金 属	1.5	11.2	-10.5	15.6	-6.0	-3.8	11.9	-6.0	0.0
一 般 機 器	5.4	25.4	-6.4	9.1	-0.9	0.0	16.4	4.5	3.6
電 気 機 器	-19.3	-15.4	-46.1	-19.3	0.0	-26.9	-3.9	-3.8	11.6
輸 送 機 器	-34.9	-30.2	-46.5	-13.9	-23.3	-16.3	-23.2	-18.6	-14.0
その他の製造業	-17.6	-15.7	-15.7	3.9	-11.7	-27.4	-7.9	-15.6	-17.6

(非 製 造 業)

業 種 名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
卸 売 業	-27.3	-18.5	-25.4	8.3	-12.2	-10.7		-6.8	-8.8
小 売 業	-42.5	-31.9	-43.1	19.2	-22.3	-28.6		-9.0	-19.6
商 店 街	-42.6	-32.1	-47.6	-7.4	-14.2	-37.7		-16.6	-21.0
サ ー ビ ス 業	-28.9	-26.8	-29.0	-5.4	-13.6	-22.8		-13.6	
建 設 業	-13.3	-11.7	-23.8	1.3	-12.5	-8.7		-11.7	
運 輸 業	-43.1	-11.5	-46.2	7.7	-11.6	-27.7		-20.0	
その他の非製造業	-17.3	0.0	-34.5	3.4	-3.4	-3.5		3.4	

表6. 主要指標の業種別景況調査総括表(前年同月比)

(令和3年 10月 末現在)

(単位:%)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
全体	9.9	52.3	37.8	22.1	38.2	39.7	10.3	48.1	41.7	16.5	73.2	10.2	2.2	83.2	14.6	3.8	73.0	23.3	17.3	58.4	24.2	3.8	81.7	14.5	11.5	67.6	20.9
製造業	12.9	51.5	35.5	26.1	37.0	36.9	12.8	47.5	39.7	15.6	76.8	7.6	2.6	85.9	11.5	5.2	73.1	21.7	17.3	58.4	24.2	4.5	81.6	13.9	13.9	67.6	18.5
非製造業	7.6	52.8	39.6	19.0	39.2	41.8	8.3	48.5	43.2	17.2	70.5	12.3	2.0	81.1	16.9	2.7	72.9	24.5	0.0	0.0	0.0	3.3	81.7	15.0	7.9	67.5	24.6

(製造業)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
食料品	5.9	51.7	42.4	14.3	38.9	46.8	5.9	44.3	49.8	5.9	90.1	3.9	0.0	87.7	12.3	3.0	68.0	29.1	8.9	62.6	28.6	4.9	81.8	13.3	14.8	68.5	16.7
繊維工業	6.0	41.4	52.6	13.8	38.8	47.4	4.3	38.8	56.9	4.3	77.6	18.1	0.0	77.6	22.4	2.6	61.2	36.2	10.3	55.2	34.5	1.7	75.0	23.3	12.9	65.5	21.6
木材・木製品	21.2	61.9	16.8	47.8	35.4	16.8	26.5	54.9	18.6	54.9	39.8	5.3	10.6	81.4	8.0	8.8	74.3	16.8	25.7	68.1	6.2	4.4	85.8	9.7	22.1	38.1	39.8
紙・紙加工品	21.7	34.8	43.5	30.4	26.1	43.5	21.7	26.1	52.2	0.0	91.3	8.7	4.3	91.3	4.3	0.0	82.6	17.4	26.1	39.1	34.8	0.0	91.3	8.7	13.0	65.2	21.7
印刷	1.6	48.4	50.0	21.0	43.5	35.5	6.5	48.4	45.2	1.6	87.1	11.3	0.0	88.7	11.3	1.6	71.0	27.4	16.1	53.2	30.6	0.0	80.6	19.4	4.8	85.5	9.7
化学・ゴム	7.1	53.6	39.3	21.4	25.0	53.6	10.7	35.7	53.6	10.7	78.6	10.7	0.0	82.1	17.9	0.0	85.7	14.3	17.9	50.0	32.1	7.1	71.4	21.4	28.6	46.4	25.0
窯業・土石製品	8.1	48.1	43.7	18.5	28.9	52.6	12.6	48.9	38.5	21.5	76.3	2.2	3.0	88.1	8.9	4.4	80.0	15.6	9.6	58.5	31.9	1.5	88.1	10.4	11.9	74.8	13.3
鉄鋼・金属	24.6	52.2	23.1	37.3	36.6	26.1	19.4	50.7	29.9	20.1	75.4	4.5	3.0	88.1	9.0	10.4	75.4	14.2	29.1	53.7	17.2	6.7	80.6	12.7	11.9	76.1	11.9
一般機器	22.7	60.0	17.3	42.7	40.0	17.3	20.9	51.8	27.3	11.8	85.5	2.7	3.6	91.8	4.5	10.9	78.2	10.9	27.3	61.8	10.9	10.0	84.5	5.5	14.5	74.5	10.9
電気機器	19.2	42.3	38.5	26.9	30.8	42.3	7.7	38.5	53.8	3.8	73.1	23.1	0.0	100.0	0.0	0.0	73.1	26.9	19.2	57.7	23.1	15.4	65.4	19.2	23.1	65.4	11.5
輸送機器	9.3	46.5	44.2	18.6	32.6	48.8	2.3	48.8	48.8	7.0	72.1	20.9	2.3	72.1	25.6	2.3	79.1	18.6	16.3	44.2	39.5	2.3	76.7	20.9	9.3	67.4	23.3
その他の製造業	11.8	58.8	29.4	15.7	52.9	31.4	11.8	60.8	27.5	13.7	76.5	9.8	2.0	84.3	13.7	2.0	68.6	29.4	13.7	64.7	21.6	2.0	80.4	17.6	5.9	70.6	23.5

(非製造業)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
卸売業	12.2	48.3	39.5	24.4	32.7	42.9	15.1	44.4	40.5	22.9	62.4	14.6	4.9	78.0	17.1	4.4	80.5	15.1				5.4	82.4	12.2	12.7	65.9	21.5
小売業	4.5	48.5	47.0	19.0	30.1	50.9	6.6	43.7	49.7	33.1	53.0	13.9	1.5	74.7	23.8	1.5	68.4	30.1				2.7	85.5	11.7	5.7	69.0	25.3
商店街	6.8	43.8	49.4	16.7	34.6	48.8	4.9	42.6	52.5	8.0	76.5	15.4	0.6	84.6	14.8	0.6	61.1	38.3				1.9	79.6	18.5	6.2	66.7	27.2
サービス業	8.2	54.6	37.1	14.3	44.6	41.1	9.6	51.8	38.6	8.2	78.2	13.6	1.4	83.6	15.0	5.4	66.4	28.2				4.6	77.1	18.2			
建設業	8.8	69.2	22.1	17.1	54.2	28.8	5.4	65.4	29.2	11.7	77.9	10.4	2.1	83.3	14.6	1.3	88.8	10.0				2.1	84.2	13.8			
運輸業	6.9	43.1	50.0	26.2	36.2	37.7	10.0	33.8	56.2	11.5	84.6	3.8	1.5	85.4	13.1	2.3	67.7	30.0				2.3	75.4	22.3			
その他の非製造業	3.4	75.9	20.7	24.1	51.7	24.1	3.4	58.6	37.9	3.4	96.6	0.0	0.0	96.6	3.4	3.4	89.7	6.9				3.4	96.6	0.0			

表7. 全国及び各地域別の【業界の景況・売上高・収益状況】(前年同月比)

(令和3年 10月 末現在)

〔全国〕

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	9.9	52.3	37.8	-27.9	22.1	38.2	39.7	-17.6	10.3	48.1	41.7	-31.4
製造業	12.9	51.5	35.5	-22.6	26.1	37.0	36.9	-10.8	12.8	47.5	39.7	-26.9
非製造業	7.6	52.8	39.6	-32.0	19.0	39.2	41.8	-22.8	8.3	48.5	43.2	-34.9

〔近畿地方〕

滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県,
和歌山県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	13.3	45.1	41.6	-28.3	22.0	38.0	40.0	-18.0	8.2	49.4	42.4	-34.2
製造業	17.2	41.8	41.0	-23.8	29.5	34.4	36.1	-6.6	10.7	45.1	44.3	-33.6
非製造業	9.8	48.1	42.1	-32.3	15.0	41.4	43.6	-28.6	6.0	53.4	40.6	-34.6

〔北海道・東北地方〕

北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県,
山形県, 福島県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	6.7	55.0	38.3	-31.6	18.7	38.9	42.4	-23.7	8.8	50.3	40.9	-32.1
製造業	9.9	57.9	32.2	-22.3	22.3	42.1	35.5	-13.2	13.2	56.2	30.6	-17.4
非製造業	5.0	53.4	41.6	-36.6	16.7	37.1	46.2	-29.5	6.3	47.1	46.6	-40.3

〔中国地方〕

鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	11.2	51.7	37.2	-26.0	25.6	31.4	43.0	-17.4	14.0	45.0	40.9	-26.9
製造業	14.4	50.5	35.1	-20.7	28.8	32.4	38.7	-9.9	17.1	45.9	36.9	-19.8
非製造業	8.4	52.7	38.9	-30.5	22.9	30.5	46.6	-23.7	11.5	44.3	44.3	-32.8

〔関東・甲信越地方〕

茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県,
東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	10.2	55.2	34.6	-24.4	22.8	38.2	39.0	-16.2	11.3	48.0	40.7	-29.4
製造業	12.5	55.5	32.1	-19.6	24.2	37.4	38.5	-14.3	11.3	49.8	38.9	-27.6
非製造業	8.6	55.1	36.4	-27.8	21.9	38.8	39.3	-17.4	11.2	46.8	42.0	-30.8

〔四国地方〕

徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	6.9	46.8	46.2	-39.3	16.8	42.8	40.5	-23.7	4.6	48.6	46.8	-42.2
製造業	9.1	54.5	36.4	-27.3	24.7	46.8	28.6	-3.9	9.1	55.8	35.1	-26.0
非製造業	5.2	40.6	54.2	-49.0	10.4	39.6	50.0	-39.6	1.0	42.7	56.3	-55.3

〔東海・北陸地方〕

静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県,
石川県, 福井県

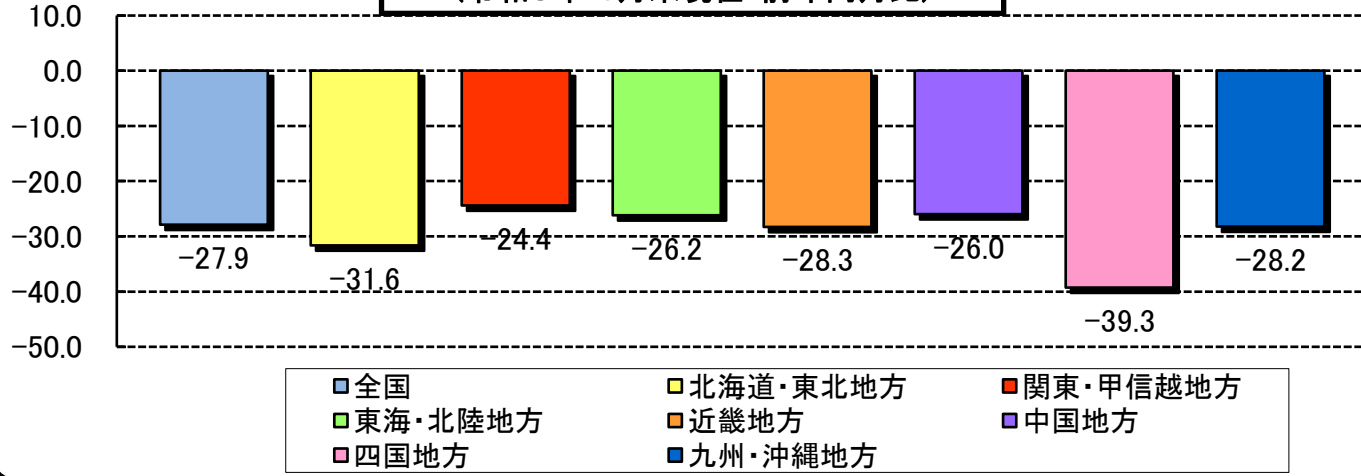
項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	10.9	52.0	37.1	-26.2	24.6	40.4	35.0	-10.4	11.4	46.2	42.4	-31.0
製造業	14.7	50.3	35.0	-20.3	28.9	37.6	33.5	-4.6	15.2	41.1	43.7	-28.5
非製造業	7.1	53.8	39.1	-32.0	20.3	43.1	36.5	-16.2	7.6	51.3	41.1	-33.5

〔九州・沖縄地方〕

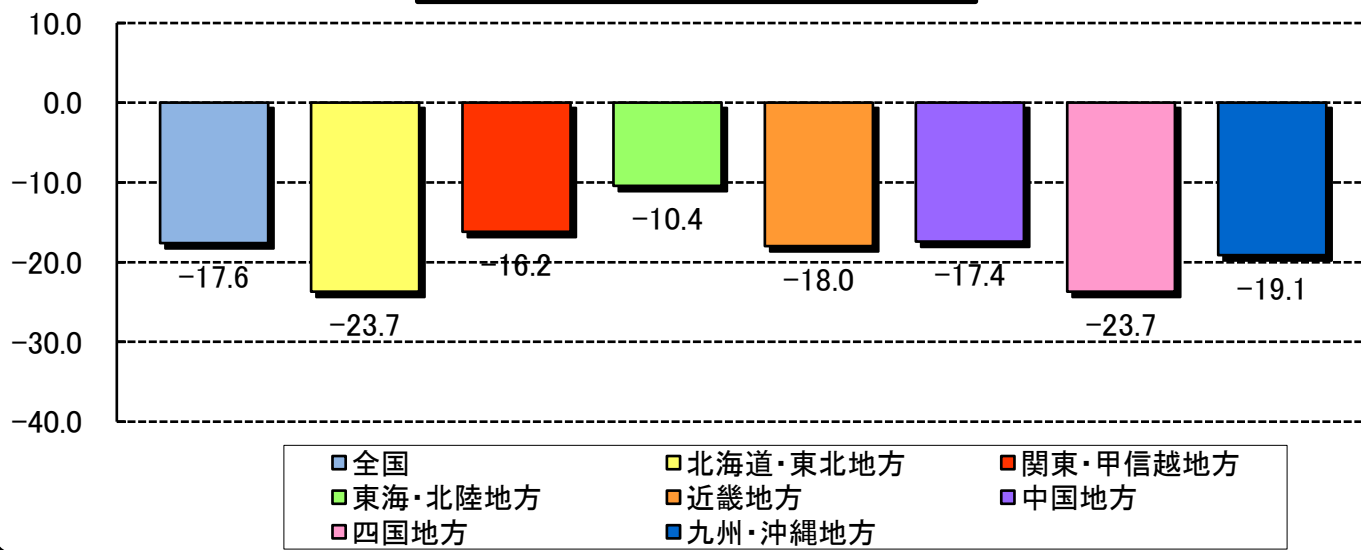
福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県,
宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	9.5	52.8	37.7	-28.2	21.5	37.9	40.6	-19.1	10.3	48.8	40.8	-30.5
製造業	11.3	48.3	40.4	-29.1	25.2	31.8	43.0	-17.8	12.6	43.7	43.7	-31.1
非製造業	8.4	55.8	35.8	-27.4	19.0	42.0	38.9	-19.9	8.8	52.2	38.9	-30.1

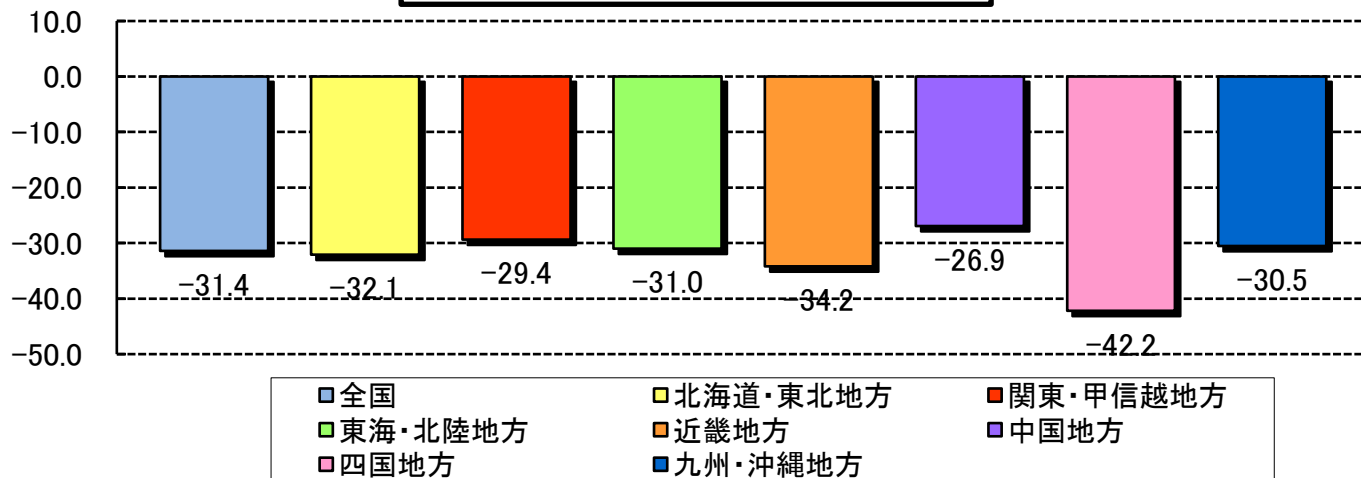
全国及び各地域別の【業界の景況DI(全体)】
(令和3年10月末現在・前年同月比)



全国及び各地域別の【売上高DI(全体)】
(令和3年10月末現在・前年同月比)



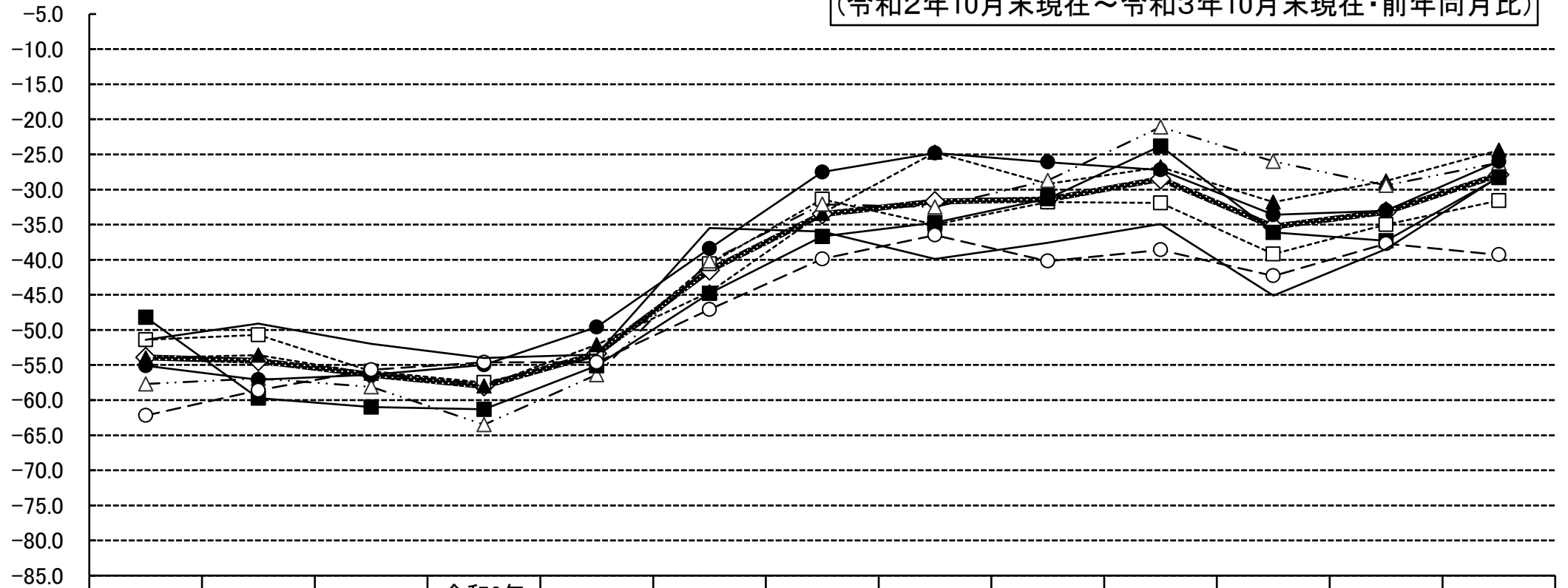
全国及び各地域別の【収益状況DI(全体)】
(令和3年10月末現在・前年同月比)



[北海道・東北地方]
[関東・甲信越地方]
[東海・北陸地方]
[近畿地方]
[中国地方]
[四国地方]
[九州・沖縄地方]

北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県
静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

全国及び各地域別の【業界の景況DI(全体)の推移】
(令和2年10月末現在～令和3年10月末現在・前年同月比)



	10月末	11月末	12月末	令和3年 1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	9月末	10月末
◆系列1	-53.9	-54.4	-56.4	-58.0	-53.4	-41.5	-33.5	-31.7	-31.4	-28.5	-35.3	-33.2	-27.9
□系列2	-51.4	-50.7	-55.9	-57.5	-53.8	-40.6	-31.4	-35.0	-31.8	-31.9	-39.2	-35.0	-31.6
▲系列3	-54.0	-53.6	-56.2	-58.0	-52.1	-44.6	-33.4	-24.7	-29.2	-26.8	-31.8	-28.8	-24.4
△系列4	-57.7	-56.9	-58.1	-63.5	-56.4	-40.2	-32.1	-32.5	-28.7	-21.1	-26.0	-29.4	-26.2
■系列5	-48.2	-59.7	-61.0	-61.3	-55.1	-44.8	-36.7	-34.7	-31.3	-23.8	-36.1	-37.3	-28.3
●系列6	-55.1	-57.1	-56.4	-55.0	-49.6	-38.4	-27.5	-24.8	-26.1	-27.2	-33.6	-33.0	-26.0
○系列7	-62.2	-58.6	-55.7	-54.6	-54.6	-47.1	-39.9	-36.5	-40.2	-38.6	-42.3	-37.7	-39.3
—系列8	-51.4	-49.1	-52.0	-54.0	-53.5	-35.5	-36.4	-39.9	-37.6	-34.9	-45.1	-38.5	-28.2

- [北海道・東北地方(系列2)] 北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
- [関東・甲信越地方(系列3)] 茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県
- [東海・北陸地方(系列4)] 静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
- [近畿地方(系列5)] 滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
- [中国地方(系列6)] 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
- [四国地方(系列7)] 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
- [九州・沖縄地方(系列8)] 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

※系列1は全国の数値です。